

主催：日本リアルオプション学会 + 日本不動産金融工学学会

**第1回「Real X AI」研究部会 キックオフ**

共催：青山学院大学大学院国際マネジメント研究科

①研究会のキックオフ 趣旨説明 挨拶

②講演テーマ：『AIを研究・教育でどう活用するか？』

講師：今井 潤一氏（慶應義塾大学） 「AIと研究活動」

佐藤 公俊氏（神奈川大学） 「AIとデータ分析」

小林 秀二氏（早稲田大学） 「AIで効率化」

司会：小林 秀二氏 早稲田大学国際不動産研究所 本研究会の世話人（ディレクター）

日時：2026年4月23日（木）18:45～20:30

（受付時間：18:15～18:45、挨拶・講演 18:45～20:15、質疑応答 20:15～20:30）

場所：青山学院大学 青山キャンパス 17号館 12階 H1229教室

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

交通アクセス：<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html>

キャンパス図：<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>

要旨：本件研究会は、Real社会を対象に研究する学術学会である日本リアルオプション学会（JAROS）と日本不動産金融工学学会（JAREFE）の合同研究会です。人工知能（AI）の急速な発展に対応して、主にビジネス及び実務（非営利含む）向けの研究・教育・社会実装に活かす目的で、最新の知見を共有するオープンな情報交換と人的交流の場とします。

第1回の今回は、キックオフミーティングを兼ねて両学会の親睦を図ることにしたいと思えます。

AIが急速に普及してきました。しかし、その進化のスピードがあまりに速くキャッチアップが大変な上、「何に使えるのか？」「どう使えばいいのか？」「危険性はないか？」という疑問は常に感じるものです。そこで今回の講演では、研究・教育の現場で「他の人はいったいどうしているのか？」という疑問に「うちではこのように活用している」「分析はこうする」「このツールが便利」を3講師に紹介して頂きます。参加者のみなさんと議論しながら情報共有したいと思えます。（次はあなたの番です）

参加費：無料 定員：20名（対面：[先着順]、オンライン無し）

※2学会の合同研究会キックオフの懇親を兼ねているため、オンラインはありません

研究会への参加申込み先／お問い合わせ先：

日本リアルオプション学会ホームページ <http://realopn.jp/> の「公開研究会のお申し込みはこちらへ」の申込みページからお願いいたします。

本学会は、今後、学会員以外の方にも公開される予定です。セミナーへのお申込みにあたっては、所属（会社名・部署名など）と氏名を正しくご記入いただくようお願いします。ご記入内容に不備（記入漏れ・略称・ニックネームなど）がある場合、参加をお断りさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

また、やむを得ずご欠席される場合は、事前にご連絡をお願いします。無断キャンセルが続いた場合、今後のご参加をお断りさせていただく場合がございますので、ご留意願います。

（参加の締切りは2026年4月22日（水）正午までとなります。）

また、研究会後に近隣のお店にて懇親会（有料）を予定しています。ご希望される方は当日受付時にその旨、お知らせ願います。是非、ご参加ください！

※ セミナーに関するお問い合わせは日本リアルオプション学会（[info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)）へお願いいたします。会場である青山学院大学には問い合わせをしないようお願いします。